

事務局だより

夏場の暑さが年々異常に増しているような気がします。会員の皆様におかれましては暑さに負けず元気にお過ごしでしょうか？

電波の伝搬状態は、国内においてはEスポーンズンが終盤となり、HF帯ハイバンドからVHF帯での交信もそろそろ通常の電波伝搬によるもの中心に移行していく時期になってきています。また、DXに関しては、相変わらず太陽活動が極めて低調でありさみしい状況が続いていますが、そんな中、微弱な信号でも交信可能なデジタルモード「FT8」が大盛況です。

さて、今年度も残すところ4ヶ月余りとなりましたので、例年同様に事務局だよりで当クラブの今年度のこれまでの活動状況を振り返るとともに、今後の予定をお知らせすることに致します。毎年大して変わりばえない紙面ですがご一読頂ければ幸いです。

2019年度 1月～8月の活動報告

期 日	事 業 名	会 場
2019. 1. 19 (土)	2019年度総会	中田農村環境改善センター
2019. 2. 5 (火)	オンエアミーティング	—————
2019. 3. 5 (火)	定例会及び技術講習会	中田農村環境改善センター
2019. 4. 5 (金)	定例会及び技術講習会	〃
2019. 4. 13 (土)	オンエアミーティング	—————
2019. 5. 5 (日)	定 例 会 フォックスハンティング実行委員会	中田農村環境改善センター
2019. 5. 26 (日)	第47回モバイルフォックスハンティング	宝江ふれあいセンター
2019. 6. 5 (水)	オンエアミーティング	—————
2019. 6. 9 (日)	登米市総合防災訓練参加 (非常通信訓練実施)	登米市消防防災センター
2019. 7. 5 (金)	定 例 会	中田農村環境改善センター
2019. 7. 28 (日)	移動運用 (移動定例会)	迫町兵糧山公園
2019. 8. 5 (土)	オンエアミーティング	—————
2019. 8. 16 (金)	事務局だより発行	—————

● 定例会

相変わらず参加者が非常に少ない状況が続いています。参加者は毎回3名程度であり、定例会の体を成していないとても寂しい状態です。

それぞれに都合等があるとは思いますが、世話役の事務局としては徒労感だけが募ります。

● 技術講習会 … LED時計キット製作に6名申し込み

昨年度は内容を決めることができず流会となりましたが、今年度は何とか実施に漕ぎ着けることが出来ました。内容は「LED時計キット（4桁、時刻・温度・日付・曜日表示機能、透明ケース付）の製作」でした。

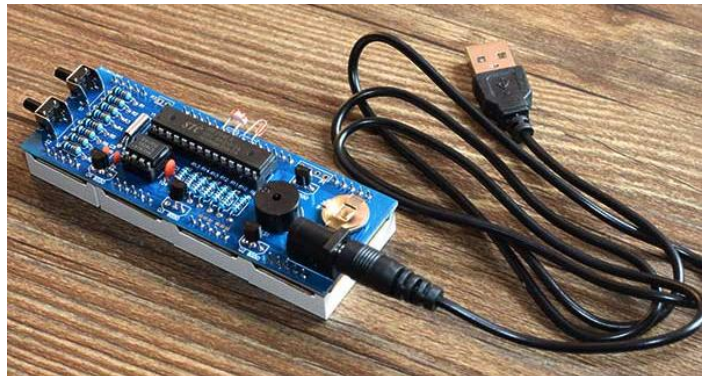
シャックに置くにはちょうど良い大きさと機能の物だと思いますが、両面基板となっていて、LED表示器を半田付けしてしまうと、その下に隠れた回路・部品の点検修理が困難になるといふ、ちょっと心配な点もあるキットでした。そんなキットでしたが、参加されたメンバーは皆、作る楽しさを堪能することが出来たようです。

キットの概要

- ・このデジタル時計のDIYキットを使用すると自分で時計を作ることができます。
- ・透明なケースでコンポーネントをうまく保護し、クロックがスタイリッシュに見えます。
- ・時間、温度、日付、および曜日（数字）を自動的に表示します。
- ・日中は自動的に明るい表示になります。
- ・説明書は英語または中国語ですが図解で了解できます。（※事務局で製作資料を提供しました。）

キットの仕様

- ・ディスプレイ：4桁のLED（緑色）
- ・電源装置：内蔵電池1個 CR1220 ボタン（別売）と外部電源5V（ケーブルのみキットに同梱）
- ・基板サイズ：9.5cm×3.5cm
- ・完成サイズ：横10.4cm×高さ4.7cm×奥行き2.9cm



● 第47回フォックスハンティング … 14チーム/19名が参加 … 5月26日

今年のフォックスハンティングは季節外れの猛暑（最高気温約33度）で日差しがきつい状況の中での開催となりました。

エントリーは14チーム・19名で、前年度より3チーム減、ハンターの人数は4名減でした。地元宮城県内からの参加は、当クラブから3チーム・4名、クラブ員以外の県内チームの参加はなく、近隣からは岩手から1チーム（1名）のみの参加という状況でした。例年と同様、参加者の大半は1エリアの方々でした。

FOXについては、1、2ともに2名体制とし計4名での担当でした。その内3名はクラブ員以外の局長さんにご協力いただきました。そのお陰もありクラブから何とか3チームが参加可能となり大変助かりました。

競技結果は次の表のとおりです。



順位	チームメンバー	FOX 1 発見時刻	FOX 2 発見時刻	所要時間 (分)
1	JS1GVY	11:22	10:37	67
2	JH1FFV, 茂泉, 岸塚, 沢田	11:58	10:38	103
3	JA7IUX, JF7CYL	12:02	10:38	107
4	JG1TRY, JA1OQD	—	10:40	25
5	JH1MTG	10:51	—	36
6	JH1SFE	11:23	—	68
7	JG1MVL	11:26	—	71
8	湯浅OM	11:26	—	71
9	JE1WKW	12:00	—	105
—	JA1HOW	—	—	—
—	JP7IJQ	—	—	—
—	JL1BLS	—	—	—
—	JH7RVR	—	—	—
—	JJ7HFP	—	—	—

※競技開始時刻は10:15。ピンク色の欄は登米地域アマチュア無線クラブメンバー

思い返せば、昨年は例年になく難易度の高い競技となり、参加した17チームの内、FOX 2匹の両方を発見できたのは6チームのみという結果だった訳ですが、なんと今回はそれをしのぐ厳しい結果となり、2匹とも発見できたのはわずか3チームでした。また、5チームはFOXを1匹も発見できずにタイムアップとなってしまいました。今回のモービルフォックスハンティングは当クラブ主催のモービルフォックスハンティング史上、最難関の大会になったと言えるでしょう。

さて、問題のFOXについてですが、2匹とも隠れ場所は無論のこと、アンテナや出力などに関してもそれぞれに工夫をこらし、その隠れ場所を特定されないよう最善を尽くした様子です。特に第1FOXについては、小高い丘に囲まれた大きな沼の縁近くに隠れていて、強い反射が生じるロケーションであり、ハンターが近くまで行っても方探も電波の強さもほとんど出てこない状況が生じていました。また、第2FOXに関しては、山合い深く入り込んだ1本道の道路脇の公園であからさまな状態で運用していたのですが、ハンターの多くは第1FOXの探索で手一杯だったか、その1本道にうまく入り込めずに辿り着けなかったかのどちらかだったのではないかと推察されます。そんな中でも、1位になったJS1GVY・根岸OMはほとんどタイムロスなく完走していますので、その実力は恐るべしです。さすが、いつも安定した力を発揮しているベテランです。





※ フォックスハンティングの詳細（FOXの場所やスナップ写真など）は当クラブのWebページに掲載していますので併せてご覧下さい。（URL=<http://www.jarl.com/tome/>）

●登米市総合防災訓練 …… 9名参加 …… 6月9日

今年度も登米市から総合防災訓練参加要請があり、非常通信訓練を行いました。震災後の訓練としては4年連続4回目となり、震災前との通算では7回目の訓練参加となりました。

内容はここ4年間同様となっています。（登米市からシナリオ等は一切提示されず、訓練の中身は全てクラブに一任された状況）

参加局は、本部要員としてJH7FBX、JR7SWL、JM7ECS、JA7IUXの4名、訓練重点地域（南方町）への移動局としてJE7JKK、JJ7HFP、JE7VBP、JL7JASの4名、さらに常置場所からの情報提供局としてJP7APP、以上合わせて9名の局長さん方にご協力をいただきました。

昨年度の反省として、非常通信訓練の視察者・見学者への対応（アマチュア無線による非常通信の説明、アマチュア無線そのものの紹介や当クラブのアピールなど）が出来るように、人員の確保と資料等の準備があるとよい、ということが上げられていました。そこで今回、事務局で事前に資料や説明パネル、「アマチュア無線運用中」ののぼり旗などを用意するとともに、本部要員も余裕のある人員を確保して訓練に臨みましたので、反省を生かした良い対応ができました。

登米市の防災訓練は今後も引き続き実施されるものと思いますので、今回、都合により参加できなかった会員の皆さんも、次の機会には是非参加していただきますようお願い致します。



● 移動運用 …参加は6名 … 8月28日

今年も昨年度と同じ迫町の兵糧山公園で運用を行いました。運用者はJA7KTX、JP7TRJ、JA7IUXの計3局でした。またJJ7HFP局長が顔を出してくれました。その外、クラブ員ではありませんが、ローカルのJA7WGW・加美山OMとJN7VFO・桜井OMがアイボールに来てくれました。

当日は、暑さはそれほどでもなく、雨にもあたらず、まずまずの移動運用日和でした。

無線設備の方は、簡易なものではありますが、HFからUHFまで運用できるようにクラブ局のトランシーバーと事務局長のアンテナを設置しましたが、実際の交信はV・UHFで数局QSOするに留まりました。

とにもかくにもアイボールQSO(直接会って話をすること)の方で盛り上がってしまいQSOする暇があまりなかったという訳です。それはそれで楽しいものでした。

移動運用は、めったにしない個人がやろうとすると準備が面倒で億劫になりがちですが、クラブでやる場合は体一つで参加することも可能ですので、今回参加しかねた方々にも、次回は是非参加していただき楽しんで頂きたいと思います。

※今年度は佐沼のお祭りに重なってしまいました。来年実施する場合は日程に留意したいと思います。m(_ _)m



2019年9～12月の活動予定

期日・曜日	事業名	会場
2019. 9. 5 (木)	定例会	中田農村環境改善センター
2019.10. 5 (土)	オンエアミーティング (定例会なし)	-----
2019.11. 2 (土)	親睦会 (インドア移動定例会)	未 定
2019.12. 5 (木)	定例会及び役員会 (次年度総会等について)	中田農村環境改善センター
2019.12.14 (土)	オンエアミーティング	-----

- ※ 今後の定例会は9月5日(水)と12月5日(水)の2回のみです。
10月は定例会の代わりにオンエアミーティングとなっていますので、お間違えないようお願いいたします。(オンエアミーティングは20:00～、145.32MHz FMで)
また、11月は親睦会が定例会を兼ねます。
- ※ 2019.9.8(日)に「JARL 宮城県支部ハムの集い」が仙台自動車整備工業団地協同組合会館で開催されます。詳細は同封しました「JARL 宮城県支部だより」をご覧ください。

クラブ局 J A 7 Z Y K の ト ラ ン シ ー バ ー 購 入 に つ い て

これまで、当クラブのクラブ局 J A 7 Z Y K の無線局免許は、個人局 J A 7 I U X のトランシーバーを共有する形で受けていましたが、今年度の総会において、監事さんから「繰越金が増え、かなりの金額となっているのでその取り扱いを検討すべきでは・・・」とのご意見を頂き、協議の結果、「クラブ用のトランシーバーを整備し、希望者等に貸し出してクラブ局の運用ができるようにする。その際、必要に応じてアンテナの設営・調整や運用のアドバイスなども行えば、クラブ員のスキルアップの一助にもなる。」との結論に達し、15万円程度の予算でオールバンド・オールモードのトランシーバーを購入することが決まりました。



総会での決定を受け、4月1日にYAESUのFT-991ASを富士無線電機（株）より124,366円で購入致しました。そのトランシーバーは現在事務局で保管していますが、適切な管理と有効活用を図るために下記の要項（暫定版）を作成しましたので、利用したい方は要項を確認の上事務局まで申し出下さい。

クラブ用トランシーバー等の備品取り扱いに関する申し合わせ事項（暫定版）

これは、クラブ用トランシーバーを整備したことに伴い、関連備品も含めたクラブ備品の取り扱いに関する約束事（ルール）を示すものです。

- 1 クラブのトランシーバー等（以下「備品」という）の使用を希望する会員は、事前にクラブ事務局へ申し出るものとします。
- 2 備品の使用期間（引渡から返却までの連続する期間）は原則として15日以内とします。ただし、使用期間満了後にクラブまたは他のクラブ員による使用予定がない場合は、さらに15日以内の延長を認めます。
※ 例：最初の使用期間が10日間だった場合、延長は最大で15日間ですので、合計の使用期間は25日以内となります。
- 3 クラブ事務局は、備品管理に必要な事項を記録し、管理を徹底します。
- 4 使用中の備品に異常が発生した場合は、速やかに事務局へ連絡しその指示に従うものとします。
※ あらかじめ認められた使用期間の途中であっても、当該備品の使用を中止し事務局へ返却してもらいこともあり得ます。
- 5 使用中の備品を故意または過失により故障・損傷を生じさせた場合は、その復旧に係る経費は原則として使用者において負担するものとします。
※ 使用者が、「故意または過失」に係る判断（事務局が行う）や復旧経費の負担について不服がある場合は、使用者出席の元、役員会を開催し、協議の上対応を決めるものとします。
- 6 クラブの備品を用いて無線局を運用する場合、必ずクラブ局の呼出符号（コールサイン）J A 7 Z Y Kを用いて下さい。
※ クラブ局の無線設備で、個人局の呼出符号を使って運用することはできません。
- 7 その他、クラブ備品の取り扱いに関して疑義等がある場合、クラブ員はクラブ事務局に申し出るものとします。クラブ事務局は必要に応じ役員会等に諮るなどし回答します。
- 8 この申し合わせ事項は2019年9月1日より適用します。

運用マナーについて

皆さん、QSO（交信）を楽しんでいらっしゃるでしょうか？ 交信中やワッチ（受信）中に気分を害したり違法性を感じたりするような状況に遭遇したことはないでしょうか？

ということで、今更ながらですが、交信の際の基本的な留意事項について、ちょっとだけですが取り上げてみたいと思います。この機会に改めてご自身の運用についても振り返っていただき、適切で楽しいQSOを心がけていただければ幸いです。

● 1送信毎に自局の呼出符号（コールサイン）を言わなければならない！

無線局運用規則で『無線局（アマチュア局）は、長時間継続して通報を送信するときは十分ごとを標準として適当に「DE（こちらは）」及び自局の呼出符号を送信しなければならない』とされています。

これはあくまでも、断続することなく継続して送信している場合について規定しているものです。一般的に、通常の交信では数十秒ないし数分くらいで相手局と交互に送信・受信を繰り返す状況にあるわけですが、その場合は、厳密には毎回の送信の冒頭に相互のコールサインもしくは自局のコールサインを送信しなければならないとされています。（運用規則）

これをしゃくし定規に実行すると不適切でひんしゅくを買うケース（レポート交換のみのDX局や移動サービス局との交信、コンテストでの交信など）もありますので、現実的にはケース・バイ・ケースではありますが、ラグチュー（とりとめのないおしゃべりをする）に熱が入ってコールサインを言わないのはNG（ダメ）ですので十分注意しましょう。

● 送信してはならない内容、好ましくない内容がある！

電波法施行規則で「アマチュア業務は、金銭上の利益のためでなく、もっぱら個人的な無線技術の興味によつて行う自己訓練、通信及び技術的研究の業務」とされています。従って、業務連絡等、仕事に使うことはできません。また、特定の人にしか理解できない暗語を使うことも禁止されていますので、交信は誰にでも分かる明瞭な用語で行う必要があります。さらに、虚偽の通信や卑猥な通信は処罰の対象となりますし、誹謗中傷やプライバシー侵害などの通信もいけません。これらの項目に違反した場合は、電波法に基づき処分される場合があります。

法的に白もしくはグレーの内容だとしても、交信の相手方やワッチしている人に不快感や違和感を抱かせるような内容の話も、「良き社会人」として控えるべきでしょう。例えば、政治的な話題、社会的に議論を呼んでいる話題、根拠のない噂話、自身の反社会的言動に関する話題などについて、交信相手と互いに意見・主義主張を延々と交わすのはいかなるものかと思えます。アマチュア無線は不特定多数の方が聞いています。つまり、閉じられた空間で特定少数の人と会話している状況ではないのです。言ってみれば、いわば、世間の中で拡声器を使って誰かと会話しているのと同様な状況にあるのです。そういう自覚を持って、**誰に聞かれても恥ずかしくない、不快にさせることのない内容の交信を行きましょう。**

● 指定無視はモラルを疑われ相手にされなくなる

誰かのCQに複数の局が同時に応答したような場合、CQ局は1回ではコールサインを聞き取れずに、コールサインの一部や地域名を指定して再び応答するよう求めてくるケースがあります。その際に、明らかに自局のコールサインではない、もしくは自局の地域指定ではないにも関わらず、指定を無視して送信（応答）したらどうなるでしょうか？ ほぼ間違いなく、指定された応答局と指定無視の自局の電波が混信しますよね？！。するとCQ局は再び指定を繰り返すはめになり、交信に至るまで無駄な手間暇を費やすこととなります。早く交信したいという気持ちも分からない訳ではありませんが、指定無視は交信の効率を悪くするだけで何も良いことはありません。それどころか、CQ局は、指定を無視して呼んできた局のコールサインや声の特徴を認識できた場合には、その後はその指定無視局との交信を意識的に拒否するかもしれません。黙って聞いている他局も同様に対応するかもしれません。分かりますよね？ 指定無視は結局「自業自得」となり、相手側に迷惑をかけるばかりでなく、自身の無線運用に暗い影を落とすことになるのです。

新入会員紹介

昨年9月以降、これまでに以下の4名の方々が新たに当クラブに入会いたしました。

- ・ J O 7 I L E 田村OM (迫 町) 2018. 9. 1 入会
- ・ J P 7 T R J 山内OM (米山町) 2018. 9. 5 入会
- ・ J E 7 V B P 三浦OM (米山町) 2019. 7. 1 入会
- ・ J L 7 J A S 及川OM (豊里町) 2019. 7. 1 入会

100均の単3電池、長持ちするのはどれ？

日経XTECH (https://tech.nikkeibp.co.jp/atcl/nxt/column/18/00424/041500016/?n_cid=nbpxnt_mled_itm) に電池に関する興味深い記事がありましたので一部抜粋し紹介します。

購入店舗	製品名	メーカー	0.95Vまで消費するのに要した時間(分)
家電量販店	乾電池エボルタNEO	パナソニック	45.2
キャンドゥ	アルカリ乾電池 単3形 4P	モリトク	43.6
キャンドゥ	LR6/S4P/V	オーム電機	42.7
セリア	Premium cell VD-078	コットンフェア	41.7
セリア	アルカリ乾電池 E0985	セリア	40.4
セリア	LR6U/4S	三菱電機	39.4
ワッツ	アルカリ乾電池 LR6/1.5V	ワッツ	38.8
セリア	アルカリ 乾電池 日本製	ロイヤルパーツ	38
ワッツ	Risingアルカリ乾電池	武田コーポレーション	37.7
ダイソー	アルカリ電池 T052 No.18	ダイソー	37
ダイソー	アルカリ電池 K002	ダイソー	36.4
キャンドゥ	LR6R/4S	三菱電機	33.5
ダイソー	アルカリ電池 T052 No.3	ダイソー	33.2
ダイソー	アルカリ電池 T828	ダイソー	32.5

一部の100均電池はエボルタNEOに近い実力

「テスト結果。家電量販店で売られている乾電池エボルタNEO(パナソニック)が、0.95Vまで消費するのに最も時間がかかるため最も電池の持ちが良いとみられる。キャンドゥで売られていたアルカリ乾電池 単3形 4P(モリトク)やオーム電機の製品もそれに匹敵していた。」とのこと。購入の際の参考にして下さい。

のぼり旗を購入しました

JARLより右の写真の旗の販売案内が来ましたので1枚購入しました。

この旗はJARL登録クラブのみ購入可能となっており、来年度と再来年度は無償で配布される予定です。(2種類)

今回購入した旗は、登米市総合防災訓練で早速活用しました。各種イベント参加時や公開運用、移動運用といった機会に立てておくとFB(良い)ですね。

(^-^)/



クラブ用のFBなトランシーバーを購入したことは記事に書いたとおりですが、それに関連し、及川会長さん(JA7KTX)から運用のサポート用にとノートPC(中古)をクラブに寄贈していただきました。VY TNX!

皆さん、是非有効にご活用ください。

Let's enjoy "Ham life"

Aki

事務局 三浦明彦(JA7IUX)
〒987-0602 中田町上沼字大泉門畑55-1
ホームページ: <http://www.jarl.com/tome/>
E-mail: ja7zyk@jarl.com
TEL: 0220-34-4986